

沖縄県立宮古病院 ☎ 0980-72-1352



対応日時：月～金曜日・9時～17時

「何かお困りごとやお悩みについて、がん性疼痛認定看護師やピアサポーターの方たちと連携しながら一緒に考えさせていただきます。また月に1回、がんサロンも開催しています。お気軽にお話にいらしてください」

沖縄県立八重山病院 ☎ 0980-83-2525



対応日時：月～金曜日・9時～17時

「がん化学療法看護認定看護師と連携しながら、治療や経済的なこと、心の悩みなどについて、看護師、MSW、PSWと一緒に考えさせていただきます。お気軽にご相談ください。患者会の案内や資料も配布しています」

※上記の病院以外でも、ソーシャルワーカー(社会福祉士)が様々な相談に対応しています。各病院の医療福祉相談室・地域医療連携室へお問い合わせください。



一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
<http://www.msw-oaswhs.jp>

(2) 沖縄県医療安全相談センター

(医療安全や患者の権利の相談窓口)

医療上または医療内容に関する相談、医師、その他の職員の対応など、医療に関する相談および苦情などがございましたら、沖縄県医療安全相談センターにご相談ください。

医療安全相談窓口 ☎ 098-866-1260 (相談専用)

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 沖縄県庁4階
 沖縄県保健医療部 保健医療政策課内 FAX:098-866-2714
 受付時間：月～木曜日(祝日のぞく)・9時～12時、13時～17時



体験談

闘病仲間

私は突然片目が見えなくなり、脳腫瘍と告げられました。私の身の周りにはがん患者はいないので、がんに対して無頓着でした。脳腫瘍と告げられても、自分ががんだということにピンときませんでした。

主治医から「あなたの場合は腫瘍が深いところにあるため、手術は困難です。放射線もあてられないので、来週から抗がん剤治療をします」と言われたときに初めて気がきました。それから抗がん剤治療が始まり、だるさ、脱毛、吐き気と闘いました。

私は不安がつのり、脳腫瘍患者の中で、悪いほうなんだろうか？それともみんなこのような思いをしているのだろうか？と考えるようになりました。機会があれば、話しやすそうな患者に声をかけて、病状を聞いてみることにしました。声をかけられて、嫌そうな顔をする人もいました。でも、私と同じ気持ちで他の患者の話を聞いてみたいと思っている人もいました。

それからひとり、またひとりと 友だちを増やしていき、みんなで誰かの病室に集まって女子会を開くこともしばしばありました。情報交換していくうちに、みんなそれぞれ腫瘍の種類も場所も大きさも違うけど、それなりにがんばって治療しているんだということに気づきました。私も苦しい抗がん剤治療に耐えないといけなないと勇気ももらいました。ここで知り合った方々とは、3年半経った今でも、脳腫瘍について情報交換をしたり、副作用のことを話したり、お互いに励まし合っています。がんになったのはつらいことだけど、みんなに出会えたことに感謝しています。

(30代 女性)

同じ病気の方の話を聞いてみたい ➡ P42～P50